

みんなの図書館～図書館だより～



令和8年4月24日 一迫商業図書館

NO.1 HP

文責：学校司書

こんにちは！ 一迫商業図書館です *

新年度が始まって1ヶ月。今春は暖かい日もあり、桜の開花も早かったようですが、気候の変動が大きく、疲れを感じている人もいないのでしょうか。大きく深呼吸をしたり、自分の好きなものに触れたりしながら、心身のリフレッシュをしていきましょう。



さて、図書館では新入生の皆さんへ「一商図書館の利用について」、オリエンテーションを実施しました。これをきっかけに図書館をより身近に感じてもらえれば嬉しいです。その際、リクエストされた本は検討後、購入していきますのでお楽しみに！

新年度も新しい本や新しいコーナーを準備して、皆さんの来館を待っています。読書はもちろん、学習や憩いのスペースとして広く利用してください。たくさん利用してくれた場合、多読者賞の表彰もありますので、ぜひチャレンジしてみましょう！！

そして、このお便り「みんなの図書館」は、図書館の司書から皆さんへ定期的に図書館の情報をお届けするものです。今年度は各クラスの図書委員も「お便り」を発行しますので、そちらもご期待ください。皆さん、ぜひ読んで下さいね。

図書館のスタッフ紹介 *

☆齋藤先生（総務・進路部長）

豊島先生（図書館・図書委員会担当）

尾崎（学校司書）

☆図書委員会 委員長3-2S、副委員長3-2S・2-1S

よく
お願いします

皆さん、こんにちは！1年生ははじめまして。委員長のSです。1年生から図書視聴覚委員会で活動し、今年で3年目になります。

一商図書館では、1年を通していろいろな活動をしています。読書はもちろん、友達と楽しく過ごせる場所です。親切で優しい先生方と、面白くて愉快的な図書委員も待っています！ぜひ、昼休みや放課後などに図書館に来て、たくさん利用してください。また、ポスター等の掲示物にも目を向けてみてください！みんなが来やすく利用しやすい図書館にできるように頑張ります。1年間よろしくお願いします！

図書館の利用方法

◆開館時間 8:30～16:50くらい ◆貸出 3冊まで 2週間

◆利用できるサービス（本の貸出し以外にもいろいろ利用できます）

- ・レファレンスサービス、司書に本の相談ができます
- ・リクエストサービス、気軽に予約やリクエストができます などなど



4/23~5/12 こどもの読書週間

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。

（公益社団法人 読書推進運動協議会 HP より）



2026年本屋大賞

全国の本屋で働く書店員さんが選ぶ「本屋大賞」の受賞作品が4月9日に決まりました。一商図書館では全作品展示しています！

大賞	『イン・ザ・メガチャーチ』朝井リョウ著 日経BP	6位	『殺し屋の営業術』野宮有著 講談社
2位	『熟柿』佐藤正午著 KADOKAWA	7位	『ありか』瀬尾まいこ著 水鈴社
3位	『PRIZE—プライズ—』村山由佳著 文藝春秋	8位	『探偵小石は恋しない』森バジル著 小学館
4位	『エピクロスの処方箋』夏川草介著 水鈴社	9位	『失われた貌』櫻田智也著 新潮社
5位	『暁星』湊かなえ著 双葉社	10位	『さよならジャバウォック』伊坂幸太郎著 双葉社

図書館配置図

